

平成 23 年

第 5 回仙北市議会臨時会

教 育 行 政 報 告

仙北市教育委員会

平成23年第5回仙北市議会臨時会の開会にあたり主な事項についてご報告をさせていただきます。

【被災地からの転入児童生徒の状況について】

はじめに、被災地からの小中学校の転入児童生徒についてご報告いたします。

5月10日に宮城県女川町から田沢湖高原のホテルに二次避難された児童15名のうち9名は、仮設住宅への入居が決まり6月末までに、順次女川町へ帰られました。茨城県にも1名が再避難し、現在5名となっております。

学校別の内訳は、生保内小学校1名、角館小学校2名、神代小学校1名、西明寺小学校1名です。（男子1名、女子4名）

県別では、宮城県1名、福島県4名です。

幼稚園については、神代幼稚園に5名おり、いずれも福島県からの避難者です。

【腸管出血性大腸菌感染症の発症について】

市内女子中学生（3年生）1名が、7月3日から下痢などの症状があり、5日に市内の病院を受診したところ6日に腸管出血性大腸菌O121が検出されました。そのため、学校を出席停止させておりましたが、その後、担当医の許可により12日から元気に登校しております。

【県による公立学校等における放射線量等の測定について】

秋田県は県内公立学校等のグラウンドやプールの放射線量を測定し、児童生徒等の環境の安全を確認するとともに保護者等の不安を解消するため7月11日から12日まで県内各市町村で放射線量の測定を実施しました。

仙北市でも、生保内幼稚園の園庭と角館中学校のグラウンドが選定され12日に実施されました。地表1センチメートル、50センチメートル、1メートルの3地点における空気中の放射線量を測定

し、結果は、逐次県のホームページにおいて公表することになっております。

【仙北市小中学生宿泊体験活動支援事業の進捗状況について】

これまで、神代小学校の4年生、西明寺中学校の2年生と1年生約100名が田沢湖高原や湖畔のホテル等に宿泊し、集団活動を通してふるさとへの愛着心や自立心を育む体験学習を実施しております。

【花いっぱい運動推進事業について】

平成13年から毎年7月第1日曜日を「花の日」として開催してきました「花いっぱい運動推進事業」を、今年は7月3日に実施しました。西木町内の国道105号沿道総延長約9.2kmにマリーゴールドの苗を植栽しております。

当日は、梅雨の合間の蒸し暑い中、西明寺中学校生徒79名を含む400人近い市民が参加し、5万本の苗を2時間で植栽しました。

市民や観光客に楽しんでもらえるよう、8月下旬の開花に向け丹誠込めて管理してまいります。

【成人式の開催について】

毎年8月15日に開催しております当市の成人式は、本年度も成人証書授与、誓いの言葉、記念撮影等の内容で市民会館において執り行う予定にしております。

対象者は平成2年4月2日から平成3年4月1日までに生まれた方々301人で、仙北市内の中学校を卒業した288人と、市外の中学校を卒業した13人です。

現在、市ホームページと広報で周知し、準備を進めております。